

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項に基づき変更するものである。

- 1 中小径木を主体とするヒバ天然林や、保護樹帯に残されたヒバの取扱いについて検討するための「青森ヒバ施業検証試験地」を設定し、択伐及び間伐を実施するため、伐採総量及び更新総量を変更する。

【変更項目及び頁】

- 2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量…… 1
 - (1) 伐採造林計画簿…………… 1
 - (6) 伐採総量…………… 2
 - (7) 更新総量…………… 3
- 7 その他必要な事項
 - (1) 施業指標林、試験地等…………… 4

2 施業群及び生産群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積又は標準伐採量、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿に示すとおりである。

〈以下省略〉

(6) 伐採総量

(単位 : m³、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
水 土 源 か ん 養 タ イ プ 林	国 土 保 全 タ イ プ	-	71,933 (1,352.00)	71,933	}	}	}
	スギ・カラマツ等	-	219,849	219,849			
	スギ枝打	-	18,488	18,488			
	スギ・カラマツ長伐期	-	141,126	141,126			
	植栽型複層林	-	19,619	19,619			
	アカマツ	-	7,777	7,777			
	アカマツ長伐期	-	3,307	3,307			
	ヒバ等択伐誘導	-	422	422			
	ヒバ等択伐	5,635	855	6,490			
	広葉樹択伐	1,523	3	1,526			
	天然更新型複層林誘導	-	40,531	40,531			
	分収林	-	-	-			
	その他	2,314	10,523	12,837			
	施業群設定外	-	-	-			
小 計	9,472	462,500 (8,677.58)	471,972				
計	9,472	534,433 (10,029.58)	543,905				
森林と 人との 共生林	自 然 維 持 タ イ プ	-	-	-	}	}	}
	森 林 空 間 利 用 タ イ プ	608	22,068 (433.85)	22,676			
	計	608	22,068 (433.85)	22,676			
資 源 の 循 環 利 用 林	スギ・カラマツ等	-	14,392	14,392	}	}	}
	植栽型複層林	51	2,522	2,573			
	アカマツ	-	3,479	3,479			
	アカマツ長伐期	-	-	-			
	ヒバ等択伐誘導	-	-	-			
	ヒバ等択伐	1,813	-	1,813			
	広葉樹択伐	-	102	102			
	ナラ等中小径材	75,485	144	75,629			
	天然更新型複層林誘導	-	1,344	1,344			
	分収林	209,411	73,448	282,859			
	その他	-	2,582	2,582			
	生産群設定外	-	-	-			
計	286,760	98,013 (1,638.46)	384,773				
合 計	296,840	654,514 (12,101.89)	951,354				
年 平 均 (残期間)	59,442	131,197 (2,424.13)	190,639				
			6,800	197,439	-	197,439	

注1 : () は、間伐面積である。

注2 : 「年平均(残期間)」は、従前の年平均に今回の計画変更による伐採量の増減量を本計画の残期間で除したものを加えて算出した数量を計上した。

(7) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		水 土 保 全 林			森林と人との共生林			資 源 の 循 環 利 用 林	合 計
		国土保全 タイプ	水源かん養 タイプ	計	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	計		
人 工 造 林	単層林 造 成	3.89	8.78	12.67	-	5.86	5.86	431.08	449.61
	複層林 造 成	-	-	-	-	-	-	0.52	0.52
	計	3.89	8.78	12.67	-	5.86	5.86	431.60	450.13
天 然 更 新	天 下 第 1 類 然 種 類	2.66	61.38	64.04	-	-	-	6.25	70.29
	天 下 第 2 類 然 種 類	10.62	131.59	142.21	-	-	-	21.77	163.98
	ぼう芽	-	-	-	-	4.86	4.86	399.87	404.73
	計	13.28	192.97	206.25	-	4.86	4.86	427.89	639.00
合 計		17.17	201.75	218.92	-	10.72	10.72	859.49	1,089.13

7 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種 類	名 称	設定年	面積 (ha)	位置 (林小班)
特別母樹林	秋田杉特別母樹林	S 4 8	17.07	津軽署 586ち,り
	鱒ヶ沢杉特別母樹林	S 4 8	1.75	津軽署 2045う2
	クロマツ特別母樹林	S 4 8	5.35	金木支署 638へ
遺伝子保存林	スギ遺伝子保存林	S 4 5	1.61	津軽署 375と
	スギ遺伝子保存林	S 4 5	3.40	津軽署 555ぬ, 586る2
	スギ遺伝子保存林	S 4 5	3.51	津軽署 716り, 732そ
	スギ遺伝子保存林	S 4 4	1.00	津軽署 2048ふ2
	クロマツ遺伝子保存林	S 4 7	1.93	金木支署 596ぬ
	クロマツ遺伝子保存林	S 4 7	2.23	金木支署 597ほ
精英樹保護林	スギ黒石5号	S 3 0	0.04	津軽署 1045つ
	スギ深浦3号	S 3 0	0.37	津軽署 3048さ
	スギ深浦4号	S 3 0	0.25	津軽署 3048き
	ヒバ市浦1号	S 3 0	0.26	金木支署 595ち
次代検定林	スギ東青局48号	S 5 8	1.85	津軽署 127よ1, よ2
	スギ東青局79号	S 6 0	1.44	津軽署 1008か
	スギ東青局49号	S 5 5	2.00	津軽署 3007て
	スギ東青局19号	S 4 9	1.99	津軽署 3050れ
	スギ東青局80号	S 6 1	1.14	金木支署 91ぬ1, ぬ2, ぬ3
	スギ東青局66号	S 5 8	1.96	金木支署 543か
施業指標林	東岩木山ブナ	H 2	8.77	津軽署 25り2, れ
	島田スギ人工林	H 元	17.01	津軽署 596い1, い3, い4
	毛無森ブナ	H 元	3.83	津軽署 1054そ2
	今泉ヒバ	H 9	21.39	金木支署 347い
	今泉スギ複層林	H 9	6.24	金木支署 350は1, は2
	大深沢ヒバ	H 2	16.90	金木支署 516に
展示林	湯の沢スギ人工林	S 6 1	0.42	津軽署 714り
	碓ヶ関関所外国樹種	S 6 1	0.48	津軽署 723と1, と2
試験地	岩木山ブナ林樹種更改試験地	S 3 4	5.69	津軽署 26は1～は4 27か1, か2
	津刈沢スギ種子産地試験地	S 1 2	4.73	津軽署 739ほ, へ
	青森ヒバ施業検証試験地	H 2 1	14.68	津軽署 323ち1 金木支署 204ろ
森林施業 モデル林	今泉山水土保全モデル林	H 1 2	5.09	金木支署 350は1, は2